好條件の婦人労働者

冷淡なぐらいの個人主義者

宮川組合長欧亜旅行記

（46）

フランスでは一二五四年に企業委員会というものが法律によつて設けられた。この委員会には労働者の代表も参画する、委員長は使用者側の代表がなつている。

五十人以上の労働者がいる工場においては、必ずこの企業委員会を設けなければならない、そしてその代表委員は毎年選挙によつて選ばれることになつている。

その場合、同一企業内にはそれぞれの組合があるので、その各々の組合から候補者を出して投票で決められる、その比率は現状ではCGTが七十五%（平均）を占めている。この企業委員会は、機械化、能率、労働条件など一切のことを引受けて審議する機関であるそしてまた福利関係の問題とか、生産計画についても審議される。この委員会に出席した場合の給料は使用者側が負担する。

一九三六年には労働協約で人事委員会というものが設置され、三八年にこれが立法化された。この委員会は前述の企業委員会と同じような構成によつて、人事に関する諸問題を審議する機関である。勿論、委員会に出席した場合の給料は補償される。

それから社会保障委員会というのがある。これは企業の委員会、県の委員会、全国の委員会というような組織になつていて、この中で社会保障についてのいろいろな問題が審議される。

フランスでは人口が年々減少するという状態で日本の場合と全く逆である、そういう特殊な事情からでもあろうが、法律によつて家族手当の制度が決められている。

これは、地区毎に標準補償というもので、パリーの場合は最高が二万二千フラン、最低は一万七千フランというように、三段階にわけて決められている。これは、その土地の経済情勢、物価水準等によつて算出されるが、とに角三段階になつていて、これを基準にして家族手当は、子供一人の場合は二十%二人では三十%或いは四十%というように大低、五人の子供がいる場合は標準補償の百%を貰える勘定になつている。

この財源はどのようにして出されているかというと、勿論社会保障費も含めてのことであるが、経営者は一カ月の総支払高の一〇%を、労働者は一カ月の賃金総額の六%をこの費用として政府に納めている。

これが全国的にプールされて、国の制度として家族手当が支給されている訳である。

また婦人労働者が、妊娠したという証明がされたならば、その翌月から賃金の二十五%増しを特別手当として支給される、そしてそれ以降は如何なる理由があつても会社はこれを解雇してはならないということが法律に明記されている。勿論、産前、産後は七週間の有給休暇が貰えることになつている。

こういういろいろな説明をフランス総同盟からうけた。フランス班が実情調査をすることになつていたので、われわれは、現場の実情を具さに視察したり、話したりする機会を得られなかつた。各組合の幹部との懇談の中から、いろいろとこういうと説明を聞くより他になかつた。

われわれは現在の国際情勢に関連して労働者の真の気持というものの中から、互いに有意義に語り合つた。最終日、われわれは再びパリー街の見物に出かけた。

フランス人は、個人主義的だと云われるだけあつて、人がどんな服装をしていようが、またどのような人種であろうが、全く知らん顔をしてさつさと街を歩いて行く。そして乗物にのつても人のことはどうでもいいというような顔をしてすましている。市内電車の後方のデッキには人が鈴なりに立つているのに、中はガラアキなので、これはまたどうしたことだろうかと、そのわけを聞いて見るとデッキのところの窓口に車掌がいて、中の客が一人降りるとデッキの客を一人中に入れる、中に入つた人は間違いなく腰かけられる、また一人下車したら次の順番の人が中に入る、という仕組みになつているそうである。これなら中に入つた者は絶対腰をかけられるだろう

芸術のパリーにもいろいろと名残りはつきなかつたが、一応日程を終えたので、これでパリーに別れを告げてわれわれは次の目的地イタリヤに向つて出発した。

（写真、フランス総同盟の前で）

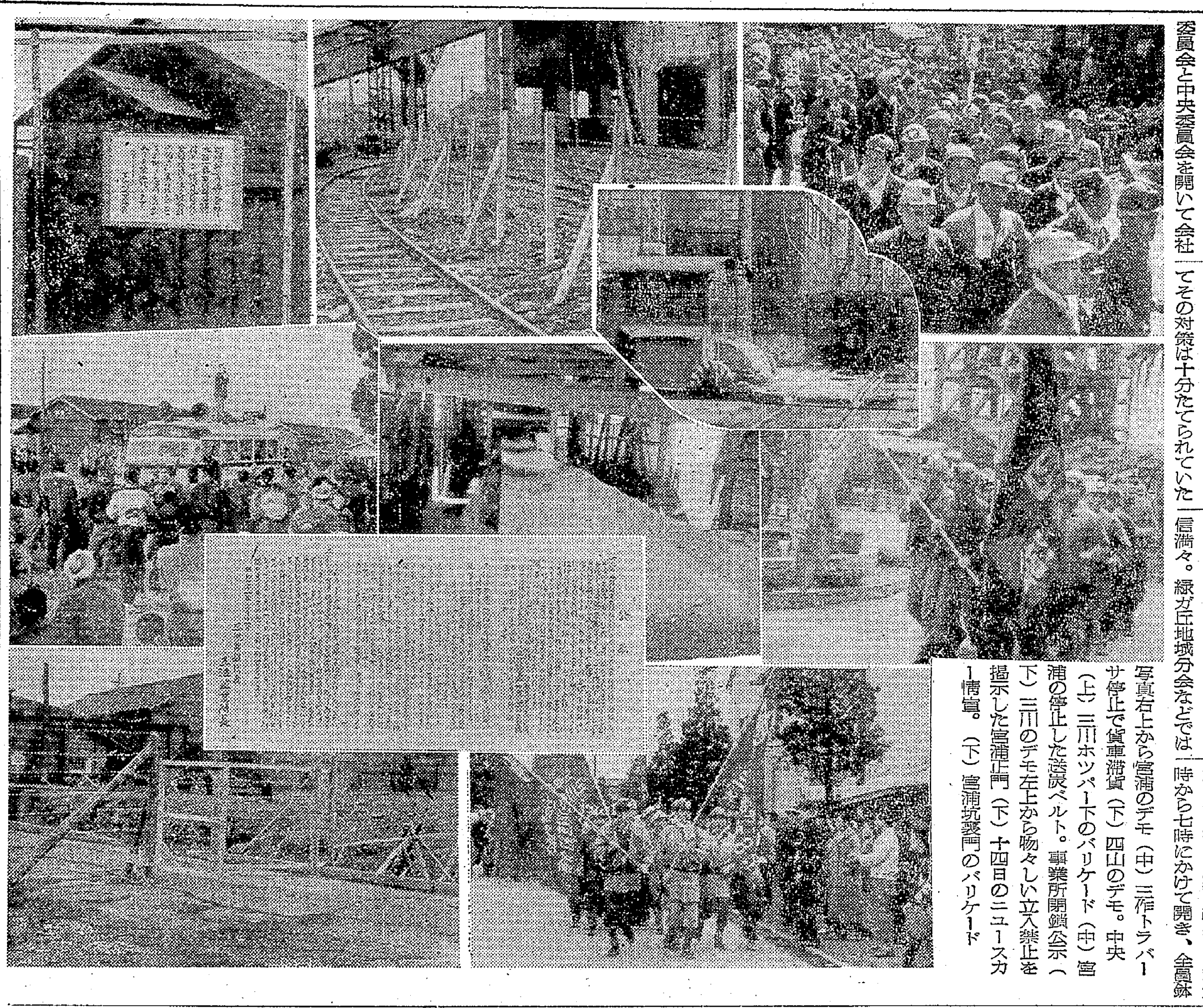
〃保安要員は差出します〃

肩スカシに會社狼狽

會社も必死だ・挑發にのるな

労使決戦の場として連日新聞、ラジオなどの報道機関で鳴物入りの報道をされてきた三池の闘争は、いまや大きくクローズアップされ全国民の視聴を一点に集めているが、会社はあつち向け闘争以来正常な職場闘争に交渉を拒絶しつづけてきた不誠意さで、さらにその上ついに十四日午後三時十五分、会社代表として渡辺労働課長と田中管理係長が組合本部を訪れ、ロックアウトの通告書を宮川組合長に手渡して不当な闘いを挑んできた。

この前日、組合では緊急中央執行委員会と中央委員会を開いて会社が当然この挙に出てくると察知してその対策は十分たてられていた各地域でも盤石の備えをかため自信満々。緑ガ丘地域分会などでは主婦会を交えて緊急総会を夕刻六時から七時にかけて開き、全員鉢巻き姿で労働歌も高らかに炎火を赤々と燃やして気勢をあげた。全家族がこれに参加して、中央委員会の決定を自分たちの意思でこれは決定したものと確認し、この決定は勝利の日まで守ろうと決意をかため足踏みデモで盛り上りをみせるなど、あくまでも組合を信じて団結をかためて行くという気概にあふれており、各地域を通じてこれほど組合を信頼して行くという気持の高まつているときはなかつた。


写真右上から宮浦のデモ（中）三作トラバーサ停止で貨車滞貨（下）四山のデモ。中央（上）三川ホツパー下のバリケード（中）宮浦の停止した送炭ベルト。事業所閉鎖公示（下）三川のデモ左上から物々しい立入禁止を掲示した宮浦正門（下）十四日のニュースカー情宣。（下）宮浦坑裏門のバリケード

負けられぬ闘い

楓町分会の三川坑外の一組合員も「こんなに地域にしろ職場にしろ気持が高まつたことは最近はないと思つています、これで闘いに負けるとは考えられません」と自信のほどを語つていた。

またこの日は日鉄二瀬、小倉労組などの激励隊が十名ちかく各支部に激励に行つたがみんな口を揃えて「皆んなが確信に満ちた顔をしているのをみて、感心しました」と驚歎していた。

その日の社宅

十四日は朝から「はたかぜ」と高松労組の応援ニュースカーに高松労組からの応援の人々も分乗して各社宅への情宣が行われた、さすがに緊迫した空気を感じてどこの社宅でもニュースカーが来るやいなや真剣な目なざしで車の周囲え集まりじつと耳をそば立てゝ情宣に聞きいる。

なかにはロックアウトの問題で熱心に質問する人もあり、みんな企闘のとき以上に熱心だ。

通告書を組合に持つてきたという情報がニュースカーに入つたのは丁度四時ごろだつた、当然覚悟はしていたが矢張り一瞬緊張した空気がみなぎつた、さあいよいよおいでなすつた、スピーカから社宅に呼びかける情宣の声もピーンピーンと響いて熱がこもつてきた。

みんなの氣持は一つだ

臼井では熱心に聞き入つていた四十才位の子供をつれた主婦は「いよいよきたんですか、主人から今日、明日にはくると聞いてはいましたが、とうとうきたのですね」と興奮して後の言葉がしばらく出てこない。

「絶対に私たちの要求が通るまでは頑張ります、どんなことがあつても負けられるものですか」と簡単ではあるが、この気持はみんなの気持を代表している。

新港社宅を情宣するころには、もう日も沈みかけて薄暗くなつていたが、神社の広場には車を遠巻きにして一杯つめかけた、組合員も主婦も小供も、みんな何の動揺もない頼もしい姿である、部厚い板をかゝえて地域闘争本部の看板にすると急いで行く闘争委員の足どりも元気そのものだつた。

緊張した顔に笑顔

十五日の現場は明日からのロックアウトを控えて各支部とも活気にあふれていた、各方とも入坑前に教宣部から現場での最後の教宣で闘争の経過報告があり、繰込場からワツショイワツショイとデモをかける、今日は一段と足並も揃つて力強い「ロックアウトをやるというなら喜んで頂戴するよ、やるならやつてみろだ」と行動隊らしい若い組合員と五十近い人が大きな声で話して行く。この日は丁度金受日で各支部とも正門前附近は一杯の人だかりであつたが、二番方の繰込みは荒地評、福岡、熊本の県総評からの応援隊も繰込場で激励を飛ばしている。三川では昼休みの坑外の人たちの大会、入坑する人たちがつきつきと支部の組合事務所までデモれば待ちかまえた人たちが一齊に拍手で応えている。

しかし現場は静かなもので何の動揺もない、見事な統制ぶりである「万一の事態にそなえて、今日帰るときはみんな坑内帽は忘れずに持つて帰つて下さい」と四山の繰込場では注意があると、若い人たちが緊張した顔の中でニヤリと笑つたのが印象的だつた。

バリケードまで築く

三川、四山、宮浦、本所ともこの日はバリケードがつくり上げられていたが三川は線路伝いに約三百米ぐらい、宮浦は、裏門からの通路上と線路上に、四山は門の上や坑木置場など、小供だましの様なものもあつたが、これはあきらかに会社の手が、挑発の手に乗せようとしているタクラミだ、「ホーこんかつぼつくつとるばいな」とあざ笑いながらみて通る人や「玩具のようなつよりもつと凄かつぼつくるとよかろうに」とけしかけるような口ぶり、だがみんなこれをみてかえつて会社に対する憤りを高めているのはたしかだつた。

整然として入坑

いよいよ十六日がやつて来たが、組合の完全な肩すかしで会社はギャフンと出鼻をくじかれた、待機していた警官隊もその数五千余と噂されていたが、これもスゴスゴ切上げ完全に組合に翻弄された形で、闘いは整然と進められていつた。

早朝キャップランプと脚はんで身をかためた十数人の会社幹部が待機する中に、保安要員の人たちは何の動きもない表情でさつさと門内え消えて行く、この物々しい警戒ぶりと対照に支部の事務所はひつそり閑としていた。いよいよ闘いは一転して新たな段階に入つたのだ。各地の労組からは激電が殺到している。各地域では闘争本部が設けられ早くも米の一合カンパや生活対策が強化されており闘争態勢はびくともしないように確立されてきた「岩屋労組の人たちが言つていたが組合が分裂するとみじめなもんげな、絶対そういうことにはなりたくない」と万田の一主婦は叫んでいたが、これからがいよいよ大事な時に突入したのだ。

激勵電報が殺到

お醫者さんも激勵

ロックアウトの暴挙に出た会社の意表をついて組合では整然と十六日一番方から保安要員を繰込ませた。驚いたのは会社と待機していた警官や新聞記者で、完全な肩すかしをくわされてしまつた。

あつち向け闘争いらい春闘の決戦場と目された大牟田では、名実ともに総資本と総労働の対決となつて全国民から注視を浴びて闘かわれており、組合本部には全国各地の労働組合、民主団体から連日激励電報や激文が殺到しており中には新聞でこの闘いを知つた一個人からの激励文等も寄こされている十九日現在本部に贈られて来た激電、文は一二〇の多きに上つている。

この中から激文を一つ拾つてみると

三井三池労働組合員御一同殿!!

三井三池労組は全日本労組中、最も強固にして最も進歩的なる賞讃すべき労組と認む。とくに十五日夕刊（朝日紙上）の三池労組の闘争方法に対し、全面的に支持するものなり。

〃一歩後退に非ずして、むしろ一歩前進たる〃を認め大いに喜びとするものなり。三井三池労組に対し私は認識を新にしたることは事実なり。若し三池労組にして〃保安要員総引揚げ〃等破壊的なる労組なりしならば、我ら三井三池労組を見すてしならんに、今回の処置大いに感服するところなり。

今後三池の闘志諸君よ!!正々堂々全力をつくして闘争を展開せられんことを望む!!

我等心より応援を惜しまず奮闘を祈る!!

これは福岡県行橋市の一医師から寄せられたものだが、今度の闘いにはこのように、組織はいうに及ばず組織外の一般市民の人たちも三鉱労組の闘いに大きな支援を与えていて、会社の無暴なロックアウトに大きな憤りをブチまけている。

はたかぜ様

あなたがその氣で
云うのならヨイヨイ
たとえ百日二百日
頑張りぬきます
勵みます
やまに勝利の
来る日まで
サノヨイヨイ

四山　一主婦

涙をのむなよ

地域で一齊に決起大會

ロックアウトも三日目を迎えた十八日、各地域では地域決起大会が一齊に開かれたが、丁度この前日三池に来山した総評岩井事務局長もニュースカーに同乗してこの決起大会に出席して激励の挨拶を贈つた。

各地域では会場に予定された広場に、ワツショイ、ワツショイの蛇行デモで気勢を上げて入場する組合員、主婦の表情はロックアウトによる長期戦などと取沙汰されている中での悲壮な気持など、吹き飛ばしたように、晴々と輝き自信に満ち満ちた顔で堂々と入場するとくにこん度の闘争に対する地域闘争員の気構えは物凄いほどの強固さに溢れ、予定された会場には各所とも一杯つめかけており、これをみてもこの闘いに対する盛上りがどんなものかを見せられるようであつた。

狼狽する会社

岩井局長は「ロックアウトという大刀を振りかぶつた会社は、組合の見事な戦術転換でその刀を振下すのに困惑して大きな動揺を与えています。このような見事な戦術の転換が出来るのはほんとうに強い組合でなければ出来ないことで一糸乱れぬ団結の強さがこれをなしたものと感じています。世論もどうして会社が石炭が出ないようにロックアウトなどやつたのか、これは会社に責任があると次第に国民の間に素朴な疑問が拡がつています。

それにすでに十六日には常盤炭鉱という中小炭鉱では四百五十円の賃上げで妥結していますが、大手では二百八十円ぐらいしか出していません。中小炭鉱すらこうなのに大手がその半額位はどういうことかと言われ、会社はその回答に困つているのです。

ロックアウトによつて官憲を介入させ組合を弾圧しようと考えていた会社も、全くアテが外れて指導権が完全に組合に握られてしまいました。総評は闘いの長期化に備えて米の一握りカンパや五十円カンパを決定していますが、皆さんの闘いには全労働者の暖い目が注がれていることを知つて頂いて決して悲壮な気持になつたり、思いつめた気持などにならないことはないと思いますが、最後まで統一と団結をもつて全労働者のために賃上闘争に有終の美を飾つて下さい」と激励の挨拶が行われた。

時間の都合で午前中は勝立地区、臼井、野添しか出席が出来なかつたが、勝立地区などは丘や谷間のあちこちの会場から流れでるスピーカの音声が互いに交叉して力強い息吹きに躍動していた。

家計を締めて

月見ケ丘会場では岩井局長の挨拶が終るや「中央ではいつも涙をのんで妥結したといつているが、こん度はそういうことがないように決して涙をのまんようにして貰いたい、私たちも最後までしつかり頑張ります」と逆に激励を返すという一幕さえあつた。

この日の家族ぐるみの地域決起大会は闘争への勝利に燃える地域の人たちの気構えをさらに高めていつた。

大砂の一主婦は

勝つまでは一歩もひかれません闘争が長びくかもしれないので家計を守るために化粧代も思い切つて削りました。子供にも可哀そうですが小遣いは我慢して貰つています。

と決意の程をしめせば、馬渡社宅の一組合員は

こん度負けたらまたモトンゴツなつてしまう、全員勝ち抜く気持で一丸にナツトル。

と怒つたように言つていた。

また銀水社宅などでは開催が夕方になつたため、折からの小雨の中で行われたが、みんな元気で全員が参加、あの企闘当時の雨中デモを想起して決意をふるいたたせたとにかくいま地域ではみんな火の玉のように激しい気持を抱いて、今後の会社のヤリクチを見守つている。

血書で激れい

小倉から革商連へ

大牟田革新商店連盟あてに十七日小倉Y生なる人から炭労ストに協力してくださいとの血書が舞いこみ、係の人を驚ろかせたり、感激させている。

炭労のストを勝たせるため最後まで協力してあげて下さい、おねがい申し上げます。

との血書であり、薄くにじんだ血こんも生々しく、見る人に深い感銘を与えている。

これは新聞などで大牟田の労働者は革新商店連盟と一緒になつて進んでいることを知つての、労商提携で勝利の日までを痛感せられたYさんの心の底からの叫びである

会員の皆様へ

三鉱主婦会々長　**秋吉米子**

みいけの紙上をおかり致しまして会員の皆様方に御理解と御協力を御願い申したいと存じます。

私達は本年の賃金闘争も例年の事ではあり、総会や役員改選を延ばして現役員でなければこの闘争が乗きれないと云うことはない、と云う考えのもとに、二月の分会長会議の決定によりまして、規約通り改選になつたわけで御座います。

しかし皆様も良く御存知のように会社は今までになく強硬で日経連や政府の後ダテに力を得て、かつて三池の闘争に見られないところのロックアウトと云う態度に出て来たので御座います。

これだけでも今度の闘争がいかに困難な闘いであるかがわかると思います。組合員とその家族が共にあつち向けの闘いに入つている現状で、いま総会や役員改選に私達の力を注ぐべきでなく、闘争にこそ全力を注ぐべきではなかろうかと云う意見の一致を見ました。今度の闘争は組合はもとより主婦会としましても会の存亡をかけた闘いであると思います。

この賃金闘争を勝ち抜かないことには私達の主婦会としても総会も役員の選出も零になるわけで御座います。このような考えから十六日に緊急の分会長会議を召集致しまして役員改選の延期の提案を致しましたが、全員一致で確認を得まして闘争の終結まで現役員で運営することに決定致しました。

各分会はすでに歯車の廻つて居ります現状で、新役員の選出が終つた分会もあろうかと存じますが、一時ストップして頂きまして本部の決定に御協力を御願い致したいと存じます。

私達は主婦会の総力をあげて組合に協力し、さゝやかな感情のもつれ等に心を乱す事なく団結を固め敵にいさゝかのゆるぎも見せてはならないと思います

闘争が長期化しますと全国にオルグ派遣のことも組合として考えておられるようで御座いますし、私達主婦会と致しましても南は鹿児島から北は北海道までも出向きまして、全国の皆様に私達の闘いの正しさを理解して頂くことにも努力せねばならないかと存じますが、私達の状態の許すかぎり力の及ぶ限り悔いのない活動を致したいと存じております。

私達は一昨年長期にわたり血みどろの闘いを続けられた岩屋炭坑の同志の方達にカンパを御届けして激励したことがありましたが、今度の三池の闘争にその時の御恩返しにとまだ闘争の苦しい生活の余波の中からカンパして頂きまして、六千円もの尊いお金を闘争の資金にして下さいと会長、副会長共々激励に来て頂きましたことを御報告申上げたいと思います。

このように私達の闘争は三池のみの闘争でなく全労働者の激励と協力によりまして闘つておりますが、私達三池がこの闘いを勝抜くことがその御厚意にむくいることでもあると思いますし、なお一層の努力をしたいと考えておりますので、組合員の方々及び会員皆さんの一層の御指導と御鞭撻を御願致します。

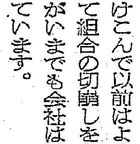
最近読みました「みいけ」の中に出てくる言葉の中にまだはつきり判らないのがありますので次の言葉を説明して下さい

一、PR運動
一、職　制
一、サークル

緑ガ丘　一主婦

―◇―

PR運動とは……



◎PR（PUBLICRELATION）運動とは大衆につながりをつける運動で、簡単にいえば資本家が労働者とその家族を彼等の方へ引きつける、いわば彼等の大衆闘争です。

身近なところ三菱を例にとると、例えば所長課長などが現場に出向き現場の人の肩をたゝいて気安く談笑したり、労働をねぎらつて要望をきく、また社宅に出向いて主婦と懇談し、子供たちには菓子など与え、要望に対しては特に丁寧だといわれています。

このようなことからさらに彼等の宣伝を支持するグループをつくろうとしています。すでに三楽、東圧には出来ているそうです。こういう風にして組合の組織を切崩すためにこの運動を浸透させています。

◎職制とは所長、次長、部長、課長、係長、係員と階段式にずつと下の方につながつている命令系統からなりたつています。よくいわれる職制を通じて云々ということは会社幹部からの命令がこのように階段を下るようにして労働者の方え押しつけてくるものです、労働者一人一人はとても力の弱いもので、係員から或いは係長から「これはこうしろ……」と云はれたら仲々「イヤです……」とは云えません、これは係員や係長自身にもいえることです労働者のこの弱身につけこんで以前はよく職制を通じて組合の切崩しをネライましたがいまでも会社はコシ眈々としています。

◎サークルとは言葉の意味は円ということでそれから転じて輪になる、手をつなぐ、集団という意味につかわれていて、文学、歌、映画、音楽、絵画などその他いろいろな集いがあり、お互いに励み合つて、研究をすすめ文化活動を行つています。

敬　弔

三月十三日、けい肺で逝去された竹内長四郎氏（本所）の霊に対し、謹しんで哀悼の意を表します

三池炭鉱労働組合

おわび

編集部では闘争突入以来闘争業務優先の立場から、闘争激化にともない印刷機能の全力をあげて参りました、このため機関紙印刷が非常に遅れましたが、今後極力定日発刊に努力します、以上の状況から万一遅れる場合もあるとおもわれますので、この点についてはご諒承をお願いしておきます。また最近投書が少くなつてきました、皆さんの投書で紙面が埋まるよう編集部ではお待ちしています。

1、大衆闘争（職場闘争）の合法性を守る
2、賃金カツトを排し部分ストを守る
3、労働協約の正当解釈を守る
4、諸協定改訂の推進

以上四項目を闘争指標に、交渉権、指令権、妥結権の三権を三鉱連中闘委に委譲する賛否

の無記名投票を三月二十三日より二十五日まで行います

もれなく投票して下さい。詳細は支部闘争委員長の指示を受けて下さい。

□■□■□■□■　革商連は皆様と共に斗います　□■□■□■□■

高級紳士服
背廣　合オーバ
ジャンパ　替ズボン
濱田洋服店
大牟田市新銀座
電話五一四一番

春の装ひは
東京仕立の洋服
〔10カ月々賦に應じます〕
既製服製造販賣
東京日本橋 羽賀産業株式會社代理店
既製服専門店 安藤商店
大牟田市旭町一丁目 TEL5687

紳士服　替ズボン
學生服　品揃
ぜひ一度御來店下さいませ
中島洋服店
市内新銀座通（西入口）

三鉱労組チケツト店
ゼネラル
コロンビア
ナショナル
サンヨー
シャープ
エンゼル
メーカー品は何でも揃う　平和堂無線
大牟田市上官町二丁目　電話4446番

価格が市價よりも高い場合、又はサービス其の他に御不満のある点は御遠慮なく事務局へ御知らせ下さい
革商連事務局
電話四七〇七番